

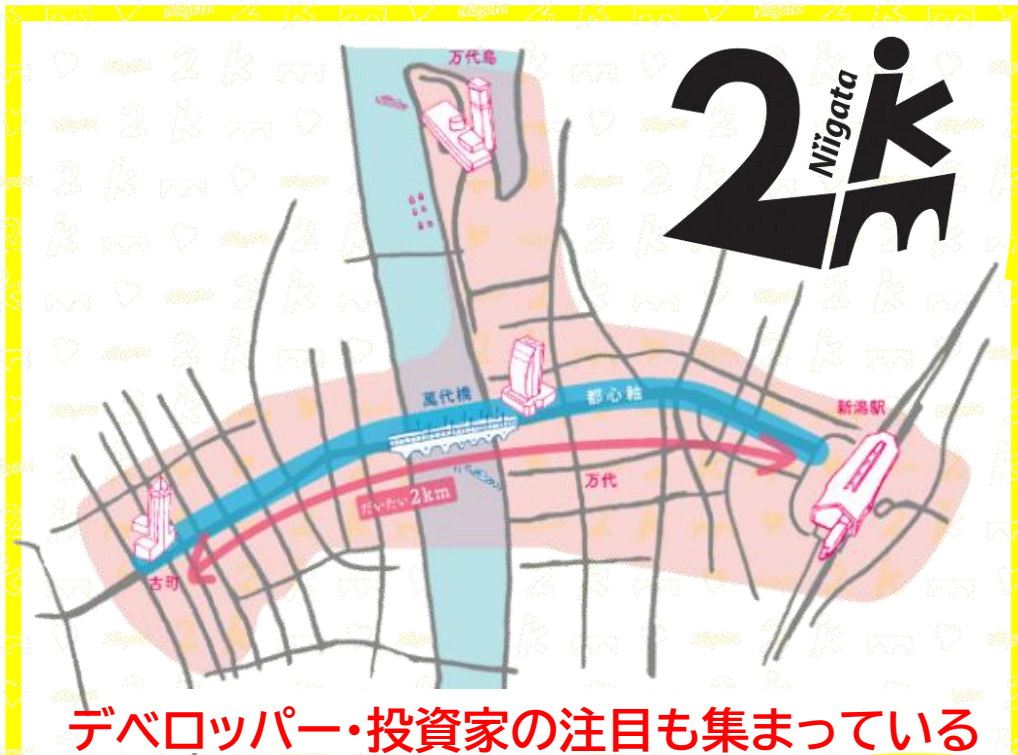
新潟市 日本海側初の政令指定都市。人口77万人。国際空港・港湾があり、日本海側の拠点都市。国内最大の水田面積を持つ大農業都市。

課題

若年層の県外流出

人口減少が加速

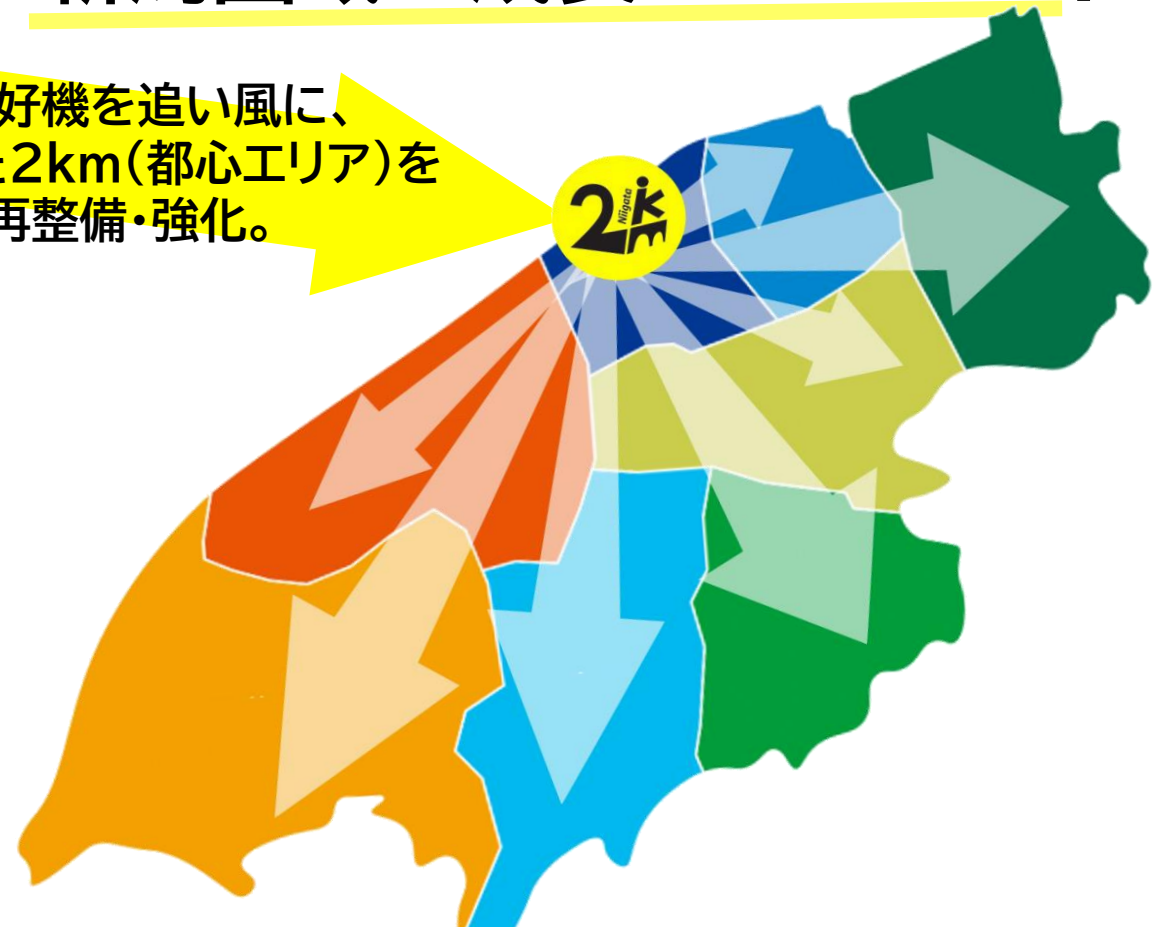
地域の付加価値があがらない



デベロッパー・投資家の注目も集まっている

新潟圏域の成長エンジンへ！

この好機を追い風に、
にいがた2km(都心エリア)を
再整備・強化。



約60年ぶり
新潟駅の
リニューアル

都心エリアへ
企業進出

都心エリアの
再開発

R4～5年度の取組 ▶R6年度も継続予定

稼げる都心づくり

デジタル等の新技術を活用した
新たな取組・実証を支援

新技術の取組・支援



ドローン実証実験



XRの都心エリア活用

コラボレーションによる新たな価値創造

人・モノ・情報が行き交う拠点で、
ハブ機能を活かし、付加価値向上
できる仕組みをつくる。

都心部と連携した8区製品の活用



にいがた2kmマルシェ
などを通じて、都心部で
の製品の販売

居心地よく市民が 主役になるまちづくり

ウォーカブルを推進し、くつろげ
歩いて楽しい都市空間へ。

人中心の空間づくり



新潟駅前
東大通みちばたりビング



にいがた2km
シェアサイクル

【にいがた2kmの強み】

- ✓市外からの流入(首都圏企業など)
- ✓企業からの注目度大
- ✓関心を持つ人々が集まり、多様な主体とネットワークができています。

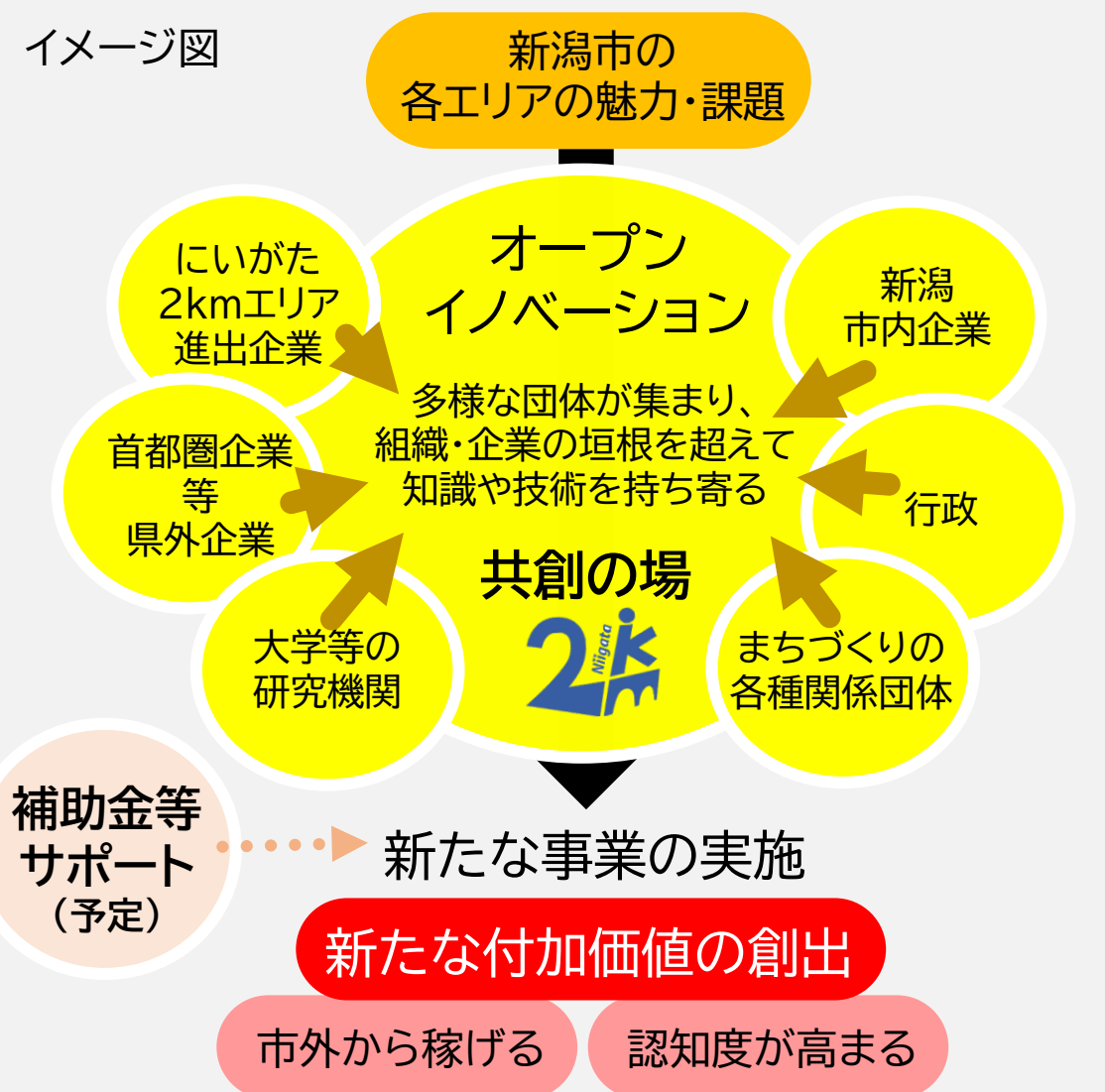
【課題】

- ✓多様な主体とのネットワークを活用しきれていない。
- ✓新たな付加価値向上につなげるための、事業化ハードルが高い。

R6年度 新規

にいがた2km・8区オープンイノベーション推進事業(予定) ※現時点ではあくまでも計画です。

イメージ図



【目的】

・にいがた2kmに集積した企業・団体・大学などが関わるオープンイノベーションの場をつくることで、不足していたノウハウや人材不足を解消し、多様な主体が関わる機会をつくる。

・これまで単一企業だけでは実施できなかった、新たな事業を生み出し、新たな付加価値の創出につなげる。

【内容】

- ・オープンイノベーションの場づくり
- ・新たな事業の提案・企画・計画等 ブラッシュアップ
- ・事業の伴走・補助金等の支援(予定)

企業版ふるさと納税により、R7～8年度も当事業が延長し、継続実施が可能に

▶ 企業様からの支援をお願いします

寄附・連携いただける企業様のメリット

にいがた2kmの取組は
新潟市総合計画2030の
中でも重点戦略のトップに
掲げられています

➡ 新潟市においても
注目度が高い事業に
支援が可能。



企業版ふるさと納税寄附の際は、市長による贈呈式開催※
新潟市でのプレスリリース等、様々なツールを活用し、
広報を実施します！

にいがた2kmが持つ独自の特設サイトで記事化。

➡ 新潟市全域に企業名・寄附の取組をPRできます！



※贈呈式は100万円以上の
寄附で実施



新潟のインフルエンサー
ガタ子さんを
公式アンバサダーとし、
にいがた2kmを
わかりやすく伝える
特設メディアサイト
「ニイガタニクロニュース」



にいがた2kmエリアの
ネットワークや情報を
共有！
相談等も対応しています。

➡ 新潟地元の
ネットワークを活かし
相談支援にも対応！

